



# 1円でも多く愛西市民 のため国から予算を

山岡 幹雄 議員

## 私が直接内閣府政務官に 出向き要望した

市長



▲愛西市まち・ひと・しごと 創生総合戦略

**愛西市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会が施策・事業を検証し見直ししている。新たな取り組みとして妊娠期から子育て期までの支援体制として子育て世代包括支援センターを設置する。保健師・保育士の専門職を生かした相談支援のワンストップが可能となる。**

**市長** 地方創生について、市長として直接内閣

府政務官に要望を行った。全庁挙げて積極的に取り組む。

**市の行政改革の取組**は。

**企画政策部長** 行政改革第4期推進計画では、第3期推進計画より個別取組事項を大幅に拡充し、全庁組織を挙げて取り組む。

**市長の市政評価と愛西市づくりの抱負は**

日永市長の市政に対する評価は。

**市長** 地方交付税の特例



▲答弁する市長

**市長の抱負は。**

期間である合併算定替えから一本算定となり、財源確保を図るとともに、不要不急の経費の節減、事務事業の見直しなど歳出の抑制に努めた。

また、統合庁舎の建設に対応しながら新規の借入を極力抑制し、市債の残高を2年連続で減少させた。

また、地方交付税の減収による財源不足など、今後の市政運営は一段と厳しさを増すことが考えられる。しかしながら、

防災については毎年訓練テーマを設定し、有事を想定した実践的な訓練や、有事の際に使える知識の習得を進めた。

また、地方交付税の減収による財源不足など、今後の市政運営は一段と厳しさを増すことが考えられる。しかしながら、厳しい現実にも決して目を背けることなく、不転の決意で全身全霊をささげ、この難局に当たっていく覚悟をしている。

**愛西市づくりに対する**